

## 特定健康診査・特定保健指導の受診率向上の取組

市では、第3期入間市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）・第4期入間市国民健康保険特定健康診査等実施計画に基づき、生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドロームを予防・改善するために、国民健康保険に加入している40歳以上75歳未満の被保険者を対象とした特定健康診査及び特定保健指導を実施しています。

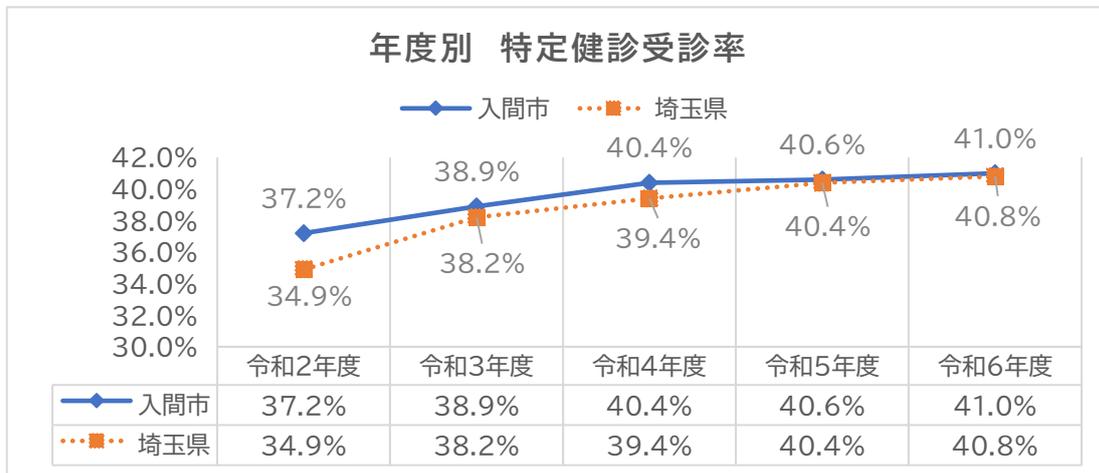
## 【現状】

## ◆特定健康診査◆

※令和6年度受診率：41.0%

※受診率は、県平均と同程度でほぼ横ばいで推移しています。

※全年齢で女性より男性の受診率が低く、特に40歳～60歳の受診率が低い状況です。

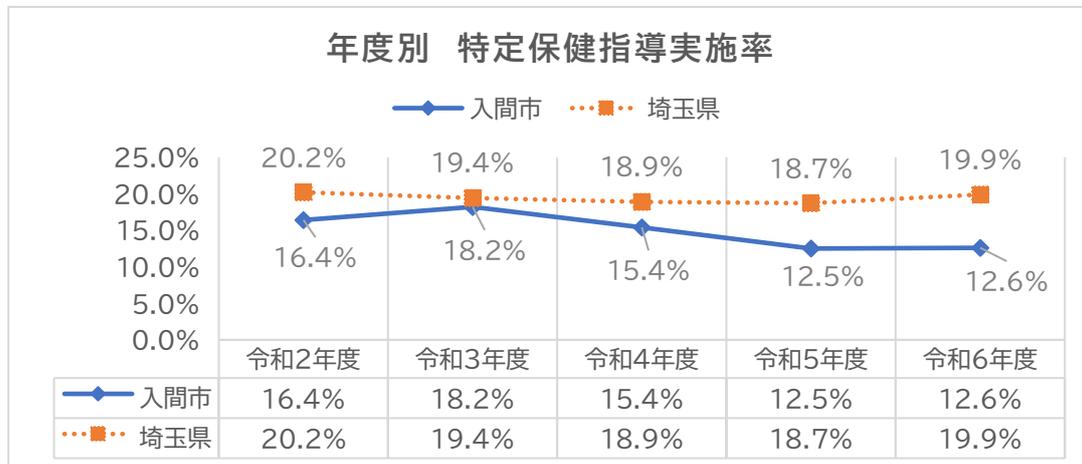


## ◆特定保健指導◆

※令和6年度実施率：12.6%

※実施率は、県より低く低下傾向にあります。

※40歳～60歳の利用率が低く、新規利用者が少ない状況です。



### 【課題】

- 特定健康診査の受診率及び特定保健指導実施率の向上
- メタボ該当者及びメタボ予備軍の減少

### 【令和7年度目標値】

- 特定健康診査受診率：48%
- 特定保健指導実施率：30%

課題解決のために

### 【特定健診受診率向上・特定保健指導実施率向上プロジェクトチーム】

令和7年度健康推進部の重点取組として、特定健診の受診率及び特定保健指導の実施率を向上させ、国民保険の保険者努力支援交付金を獲得するため、健康推進部内にプロジェクトチームを組織しました。

プロジェクトチームでは、関係機関との連携や効果的な周知方法、健康関連イベント等のアイデアや意見交換を行うなど、部を横断し取り組んでいます。

### 【職員構成】

健康推進部次長、保健事業担当副参事、健康管理課健診担当、地域保健課地域保健担当、スポーツ推進課社会体育担当、国保医療課国保資格・税担当、国保給付担当、介護保険課介護保険担当

計 13名

### 【取組内容】

- プロジェクトチーム会議の開催（6回）
- 特定健診・特定保健指導のポスター、チラシのアイデア出しを行いデザインの刷新
- 特定健診未受診者への受診勧奨通知のアイデア出しを行いデザインの刷新
- 国保加入者へ国保医療課で取得した電話番号を保健事業で活用することを周知し、特定保健指導未利用者へ電話での利用勧奨を実施
- 「健康づくりWE E K 春・秋」として、市民ホール展示、出張健康相談、レベルアップキャンペーンを実施
- 特定健診受診率・特定保健指導実施率の年次推移や課題が見える化し、入間地区医師会へ「生活習慣病治療中の方に対する特定健康診査受診勧奨」「特定保健指導の利用勧奨」を依頼
- スポーツレクリエーションフェアへブース参加し、健(検)診、保健事業等のPR
- 健康福祉センターまつり（R8年3月8日（日））へ参加し、健(検)診、保健事業等のPR、特定保健指導を実施